

# 池田こうじ

## 区政報告 第4号

2011年3月10日発行

この区政報告は、大震災の発生前に作成されました。多数の犠牲者のご冥福を祈念いたします。省電・余震など区民生活にも影響が生じておりますが、冷静に行政・マスコミ情報にご注意ください。



池田こうじ

検索

是非ご覧下さい。ブログ更新中！

### 長年の福祉現場の経験

(高齢者福祉)平成17年ケアマネージャー資格取得、社会福祉主事、特別養護老人ホーム施設長を5年、他に港区サービス事業者協議会会長、社会福祉法人鈴音の会(特別養護老人ホームベル運営)監事等を歴任、港区あんしん介護センターを設立  
(児童福祉)被虐待児童など家庭に恵まれない子供たちを預かる児童養護施設を運営

### スポーツ振興研究

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科において修士号を取得。「都心・港区における地域スポーツ振興研究」  
スポーツ活動：東京都トライアスロン連合会員(東京アクアスロン2010お台場完走)、軟式野球連盟麻布キッズ顧問、麻布小サッカースタッフ、草野球リーグIBC主催

### まちでの活動

麻布消防団員、麻ノ葉町会副会長、今井町会親睦会渉外部長、六本木市西町会会員、海岸二・三丁目町会賛助会員、龍和会会員

### 学歴... 港区育ち

港区立青南小学校、港区立六本木中学校(旧三河台中学)、都立小山台高校、明治学院経済学部中退、同志社大学文学部哲学(及び倫理学)科卒業、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科修士課程修了。自民党政経塾卒業。  
※同窓会 慶應義塾大学健康マネジメント研究科三田会会長、小山台高校菊桜会幹事、六本木中学同窓会役員など

### 議会

平成19年初当選。保健福祉常任委員、区民文教常任委員、行財政等特別委員(副委員長)、まちづくり・子育て等対策特別委員、議会運営委員等を歴任。他に消防団運営委員など

福祉の専門家として区議会に4年、表面は今定例会の質疑、裏面には提言と実績をまとめました。区政へのご意見をお待ちしております。

## 池田こうじの3カ点

日本随一の「都心型&家族配慮型」介護保険の構築を！  
地域+行政のセーフティーネットで児童虐待の根絶を！  
都心だからこそ地域スポーツを充実させ地域の活性化を！

## 「きずな」あふれる港区へ ご挨拶に代えて

(平成23年2月25日、本議会議場での質疑を抜粋要約)

私は特別養護老人ホームの施設長時代、親を入所させたまま亡くなった時でさえ子どもが訪れず、施設の責任者である私がお骨を拾うような経験を何度も致しました。ケアマネージャーとして在宅介護の現場に行けば、物言えぬ親をなじる子どもを目の当たりにしました。その心に切なくなり、家族の「きずな」というものについて考えさせられました。

私は、祖父が戦災孤児救済で設立した児童養護施設を引き継ぎ、50人の子供たちをボランティアで養育しています。今で言う「タイガーマスク運動」を私なりに続けてきたのですが、多くの被虐待児童を預かる度に、本当に、心むなしくなります。家族だけではなく、地域の「きずな」、まちの「きずな」、国家としての「きずな」はもはや失われてしまったのでしょうか。

日本で失われつつある「きずな」の再生に区民に身近な地方行政が負う役割は重大なものがあ、我々は会派をこえてこの港区のさまざまな「きずな」を守り、再生に尽くしていかなくてはなりません。

増加する児童虐待、薄れつつあるまちの「きずな」、介護で家族の「きずな」を失ってしまう方々を目の前に、武井区長にはこの港区を是非とも「きずな」あふれる都心にしていただきたいと願っております。

長く福祉に携わり思うのは福祉の根底には人間性の回復、「きずな」の再生という命題があるということです。

そういった意味で政治もまた福祉そのものだと思うのです。



### 質問項目

- 1 家庭に恵まれない子どもたちのための施策に関して
  - (1) 家庭での養育が困難な児童の施策の基本的考え方について
  - (2) 児童虐待根絶について
- 2 高齢者介護のストレスと不安について
  - (1) 介護家族支援の基本的考え方について
  - (2) 独居高齢者の介護に対する不安解消について
- 3 まちづくり条例について
  - (1) 「きずな」形成型協議会の設立促進と支援のあり方について

### 平成23年度予算委員会で

- 六本木安全特区構想を提言
- 介護保険の支給限度額をやむなく超えてしまう利用者の支援について
- 介護ヘルパー支援について要望
- 保育園入園基準の公平性について
- マンション管理組合のコミュニティ作りについて
- 公立中学への入学促進について
- 発達障害児の早期療育について (質疑予定)



# 言うだけ、理念だけ、ではない。 池田こうじの提言と実績。

港区議会最大会派。地域の保守政党、港区自民党です。



## 高齢者の「病院内での通院介助支援サービス」が事業化



病院内でのヘルパー介助は介護保険では認められない。都心の病院は長時間待たされたりもする。区での負担を検討するべき！と提案（平成20年第4回定例会）

## ヒブワクチン・子宮けい癌ワクチン、全額助成へ

ヒブワクチン、子宮けい癌などのワクチンは大変高価、子供の命を守るためにも区として助成をするべき！と要望（平成23年度より）【平成22年第3回定例会】

## 覚えにくい「地域包括支援センター」という名称を「高齢者相談センター」という通称名に

わかりやすい介護保険を！介護の最初の窓口「地域包括支援センター」という名称は意味がわからず覚えにくい！と通称名活用を要望（平成23年度より）【平成21年第4回定例会】

## 港区介護事業者連絡協議会が発足

福祉用具、ケアマネ、ヘルパーなど、複数の介護事業者が一人の高齢者に関わっているのに事業者のネットワークがないのはおかしい！と提言【平成19年度決算特別委員会】

## 「青南小学校第2校庭」を開設

狭い校庭は事故が多い！子どもが思い切り遊べない！と「青南小学校第2校庭の整備」を推進【平成20年度決算特別委員会】



## 高学年の知的障害児童の夏期休暇中の「居場所・遊び場所づくり」を障害保健福祉センターにて事業化

中学生など高学年になると児童館などに居にくくなりがちな知的障害児童の夏期休暇中の居場所を作って欲しい！と提言【平成22年度予算特別委員会】

## 港区初の全面人工芝生校庭を麻布小学校にて実現。以降整備される校庭芝生化の道筋をつける

都心で天然芝が無理なら人工。思い切り走れて、転んでもけがの少ない校庭を子供たちに！と「全面人工芝生の小学校校庭」を提言【平成20年度予算特別委員会】



## 児童虐待に対応する子ども家庭支援センターを組織強化。課長級管理職を置いて諸機関の連携も強化

港区でも増え続ける児童虐待を根絶！子ども家庭支援センターの組織を強化するように提言（平成23年度より）【平成20年第4回定例会】

## ちいばす子ども料金について利用状況など実態調査へ

ちいばすルート増設を自民党議員団が主導。子どもたちの安全、お母さん方のためにも「ちいばす子供料金」について提言【平成21年度予算特別委員会】



## 区が「ドッグラン設置の基本的考え方(素案)」を策定。ドックラン本格整備実現へ大きく前進

ドックランの本格整備を！芝公園ドックラン設置について要望【平成22年第3回定例会】



## 高層マンション防災対策について庁内で調査、検討へ。区は「港区高層住宅の震災対策に関する基本方針」を策定

「高層マンション防災対策」が既存制度では相応しないことを指摘、また自治会設立支援について要件緩和を要望【平成21年度予算特別委員会】



## 発達支援担当を庁内に設置、組織を強化し発達支援センター機能を確立

発達障害は早期療育が必要！福祉や教育部門など庁内の縦割りを繋ぎ、地域やNPOなどが一体となった取り組みを進めるべきだと提言（平成23年度より）【平成21年度決算特別委員会】



区政報告についてのご意見、区政への要望等をお聞かせください

FAX 03-5549-4157  
mail:info@ikedas55.com



港区議会自民党控室

港区芝公園1-5-25

PC版HP <http://www.ikedas55.com>

携帯版HP <http://www.ikedas55.com/i>

港区自民党HP <http://www.minato-jimin.com/>